経営比較分析表(令和3年度決算)

福島區 全造艺松地方広域市町村田塾借組会

INCOME. THE PROPERTY OF STREET	A DATE OF THE PROPERTY OF THE				
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報	
法適用	水道事業	用水供給事業	В	その他	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)		
=	96. 76	93, 50	0		

人口 (人)	面積(km²)	人口密度(人/km²)
-	-	-
現在給水人口(人)	給水区域面積(km²)	給水人口密度(人/km²)

H29

17 56

H30

2 20

290. 31

グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体立物値(立物値)
- 【】 令和3年度全国平均

分析欄

[240.07]

BU3

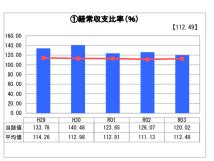
22 46

240. 07

経営の傭全性・効率性について

- 経常利益は黒字で、経常収支比率は、100%を超 えており良好といえる。
- 流動比率は、100%を超え支払能力は十分といえ
- 施設利用率は、一時的な使用量増加のため、上昇 したものの、全体的には、節水型機器の普及や人口 減少等に伴い、減少傾向にある。

1. 経営の健全性・効率性



(5)料金回収率(%)

129.49

112.84

131. 98

110, 77

160.00

140 00

120.00

100.00

80 00

60.00

40.00

20 00

0.00

当該値

平均値 114, 14

140. 82

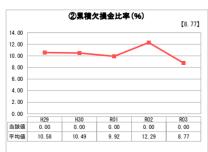
149. 46

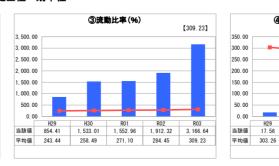
112.83

[112, 35]

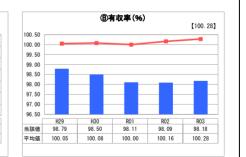
124. 55

112. 35









(4)企業債残高対給水収益比率(%)

RO1

0.00

272.96

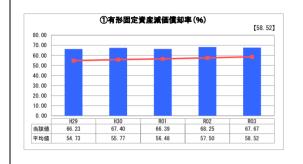
0.00

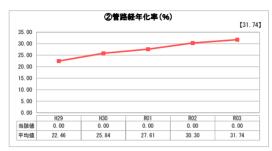
260.96

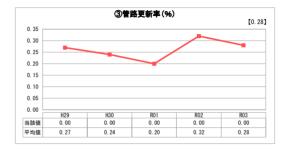
2. 老朽化の状況について

- 有形固定資産減価償却率は、全国平均を上回って おり、施設の老朽化が進んでいる。
- 管路については、経年率は上昇傾向にあるもの の、まだ法定耐用年数に達していない状況にある。

2. 老朽化の状況







全体龄坛

- 概ね、財務内容は健全性が確保されていると考え られる。
- 施設更新及び耐震化については、長期財政計画 (10ヶ年計画)において、長寿命化・施設更新計画 及び施設耐震化計画を定め、順次対応しているとこ
- ・ ・・・ 更に将来を見据え、アセットマネジメントを活用 し、適正な規模や時期を見極め、施設の更新等を進 めていきます。